

京都
11

発走
15:40

[illegible]

春)☆
馬体重

532(水)
492(木)
512(水)
480(水)
454(水)
544(水)

東、関東
量。

天皇賞(秋)
敗後の馬

2(木)	10
3(水)	11
4(木)	12
1(木)	13
0(木)	14
0(水)	15
4(木)	
2(木)	
0(木)	

馬は栗東
浦で計

☆天
調教

①	492
②	478
③	434
④	503
⑤	540
⑥	490
⑦	484
⑧	552
⑨	470

*関西
馬は美

【平西】前走②着で長距離商生

【言仙】 前云「素一長距離」は示したが、軽ハンデの恩恵も…。相手強化でどこまで。

▼好勝負を期待

5 サンタイスアース
○金折助手Ⅱ2走前から1週前

は坂路にして、当週をCWに変えて調整。それがいい循環にな

っているようで、レースでも結果が出ている。馬自身も少しずつ

つたが以前より我慢が利くようになってるし、成長している。

【平西】反伸大賞典を馬身差好勝負を期待している。

【言何】 阪神大賞典を6馬身差で圧勝。勝ち時計は過去20年で3位の好記録。司競走の勝

ち馬は前10年「4221」。

6 心肺機能が高い
ヘデントール

○土田助手 特徴のある馬なので今週は鞍上が跨り確認しても

らい好感触、動きも良かった。
心肺機能が高い馬だけに距離も

問題なく、いい脚を長く使えるのがこの馬の武器。その点を生

【評価】菊花賞②着馬。ダイヤ

で4馬身差の楽勝。好勝負。

▼ハミを抜いて走れば
7 プラダリア

○池添学師〓体調は良く、まだ成長している印象もある。前走

は動くに動けず不完全燃焼。香港ヴァーズで押し出されてハナ

に立った影響か、力むところも

《永野暁太郎》
暁に駆ける

東京10R 10 トウセツ

開利。馬場が乾けば持ち味通用。
京都11R13ジャスティンパレス

噛み合わない敗戦続くが遂に
ベスト条件へ。6歳でも力は上。

これで勝負
5-6
5-15
6-15
5-13
5-14
3-5
5-8

初めの3000mの阪神大賞典を好時計で6馬身差圧勝。サンライズアースは、自力でレースを作れる長距離型。行く馬がいれば2着も番手が抜け出せる自在な型もある。今年は先行力が強みになる組み合わせだ。ヘデントール本線。伏兵はハヤテノフクノスケ。



日刊競馬解説者

これで勝負
6-13
13-14
6-14
11-13
3-13
5-13
12-13

昨年の秋3戦はいずれもスローの瞬発力勝負、馬込みで進路確保に手間取る競馬。前走はハイペースを有めに捕まえて動く競馬。有利とは言えない展開でも大崩れしなかったジャスティンパレス。体力と瞬発力を兼ね備えた一昨年の勝ち馬。この条件で全開します。



BSイレブン解説者

馬単オッズ		京都 11R		京都 11R	
上位人気		3連複 上位人気		3連単 上位人気	
3	5	6	13	6	13
3	6	5	13	6	13
5	3	6	13	5	13
5	6	3	13	5	13
5	8	5	13	5	13
5	11	6	13	5	13
5	13	6	13	5	13
5	14	6	13	5	13
3	5	6	13	5	13
5	8	6	13	5	13

天皇賞(春) 過去10回の成績									
開	催	馬	性	年	騎	勝	時	人	単
頭	数	名	別	齢	手	走	間	気	馬
15	第	1	牡	6	横山典	3.14.7	4	3	4
3200	回	14	牡	5	北村宏	3.15.3	9	11	7
17	回	2	牝	7	蛸名正	3.21.1	10	10	8
16	回	1	牡	4	武豊	3.15.3	11	11	2
3200	回	3	牝	8	池添謙	3.33.3	13	13	2
18	回	15	牡	4	福永祐	3.41.9	19	19	3
17	回	3	牡	5	武豊	3.12.5	2	2	1
3200	回	1	牡	5	福永祐	3.41.3	4	4	2
17	回	15	牡	4	三浦皇	3.41.3	4	4	2
18	回	1	牡	5	岩田康	3.16.2	10	11	2
3200	回	11	牡	6	ボウマン	3.32.2	1	1	2
17	回	15	牡	4	三浦皇	3.41.3	4	4	2
19	回	3	牡	4	三浦皇	3.15.0	5	14	1
3200	回	7	牡	4	戸崎主	3.41.2	6	17	8
18	回	13	牡	7	北村友	3.41.5	8	15	2
20	回	1	牡	5	横山典	3.16.5	11	17	1
3200	回	6	牡	5	北村友	3.33.3	1	5770	7
18	回	15	牡	6	横山典	3.24.0	5	4	4
21	回	1	牡	5	福永祐	3.14.7	7	14	2
3200	回	11	牡	4	和田逸	3.41.3	1	940	1
17	回	15	牡	5	戸崎主	3.41.2	2	2220	2
22	回	1	牡	4	横山和	3.16.1	11	11	2
3200	回	16	牡	5	和田逸	3.41.3	1	520	1
18	回	13	牡	4	和田逸	3.41.2	4	1230	4
23	回	1	牡	4	三浦皇	3.16.1	7	14	2
3200	回	7	牡	5	和田逸	3.41.2	5	4300	5
17	回	15	牡	6	和田逸	3.41.2	5	5990	5
24	回	1	牡	5	三浦皇	3.14.2	15	12	1
3200	回	14	牡	5	菅原明	3.21.2	5	1070	5
17	回	16	牡	7	幸英明	3.21.1	6	1450	6

天皇賞(春) 優勝馬の前走成績
15年 京都 大賞典 1着
16年 京都 大賞典 1着
17年 京都 大賞典 1着
18年 京都 大賞典 1着
19年 京都 大賞典 1着
20年 京都 大賞典 1着
21年 京都 大賞典 1着
22年 京都 大賞典 1着
23年 京都 大賞典 1着
24年 京都 大賞典 1着

【天皇賞について】
中央競馬における勝馬投票法との相対率は以下の通りです。
●単勝・複勝：80・0％
●単連・馬連：75・0％
●3連単：72・0％
●WIN5：70・0％
JRA日本中央競馬会

【天皇賞(春)】
阪神大賞典が3月に移った1987年以降、三千の阪神大賞典(1994年は中京二八)を9秒4差以上で勝った馬が直行すれば「6131」。④着以下は2014年のゴールドシップ(7着)だけ。
ゴールドシップが凡走した理由は「ゴールドシップだから」というのもネタとしては面白い

で、さらに成長を感じる。Hの勝ちっぷりも鮮やか。馬ヘデントールと0秒1差。前走レッドシート1馬。昨秋の菊花賞は5着だった。馬の母は芝二六に勝った。馬の母は芝二六に勝った。馬の母は芝二六に勝った。

おうちの馬
中西 徹
京都 馬連
14ながし
3568111315
☆各1000円
合計★7000円

【阪神大賞典勝ち馬の成績】
15年 京都 大賞典 1着
16年 京都 大賞典 1着
17年 京都 大賞典 1着
18年 京都 大賞典 1着
19年 京都 大賞典 1着
20年 京都 大賞典 1着
21年 京都 大賞典 1着
22年 京都 大賞典 1着
23年 京都 大賞典 1着
24年 京都 大賞典 1着

が、阪神大賞典と天皇賞(春)で違う騎手が乗っていた。三千の阪神大賞典を9秒4差以上で勝った馬が同じ騎手で天皇賞(春)に直行すれば「6130」。サンライズアースは乗り替わりではないのが本命。

GIを斬る
今年JRAの平地GIは5鞍行われたが、馬連の最高配当はフェブラリーステークスの1830円。モレロイ・キング、堅い要因には外国人Jの好騎乗もある。天皇賞(春)の過去10年の勝ち馬はすべて3人以内。ヒモ荒れこそあるが大荒れは少ない。昨年は6歳馬が勝ったが、基本的には4勝ずつの4・5歳の若い世代が活躍。連対馬20頭はGI・GIIで勝利があり、ほとんどは三千以上の重賞で好走歴。昨年の菊花賞の3分04秒1はとされたモレイラ騎手なら、朝から大歓声が響き渡る可能性がある。ぜひ、早起きしたい。
▲天皇賞(春)は、阪神大賞典3000mをステップに重視して断然の良績を残す点を重視してサンライズアースから入る。父レイデオロは、ブラクタイド、デイブインパクト兄弟を経由しないウインディンバーハヘアの活躍馬。初年度からサンライズアース、アドマイヤヤラ(菊花賞3着)などを送り、牝系にスタミナ不安な点や、距離性の幅は広い。先行力強化はサンライズアースのイイトコには天皇賞(春)②着のシュヴァルグランがいた。
▲大駆け快走の候補はハヤテノフクノスケ。前走の3000m3分02秒9は決してフロックではないスタミナ型だ。

WIN5 攻略 プラミッド
東京10R ⑬ ⑨ ③
京都10R ⑦ ③ ④
新潟11R ③ ⑦ ②⑩
東京11R ⑫ ⑨
京都11R ⑤ ⑥
【買い方】天皇賞(春)の優勝馬は過去10頭中9頭が1〜2番人気馬。他1頭も3番人気で、順当決着が続いています。今年はやや人気が見みにくいですが、前哨戦快勝のサンライズアースとヘデントールの2頭で勝負。上2段の本線グループ32点(大本線1点)、3段すべて攻略は144点。